

借入先の状況

これは、十年二十年という長期間にわたって返済していくもので、歳出に出てくると公債費が、この返済金にあたります。

上のグラフは市債の借入先、下の表は事業別の借入れ状況を示したものです。

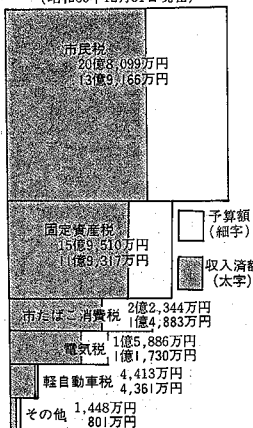
借金残高は九十億九千八百三万円で、市民一人当たり十四万六千十円になります（いずれも十二月三十一日現在の数字です）。

なお下水道会計の市債の借入先の状況は、五ページにあります。

事業別の市債借入状況

目 的 名	借 入 額
義 務 教 育 施 設	26億2,422万円
保 健 体 育 施 設	5億6,350万円
図 書 館 ・ 公 民 館	3億 268万円
市 民 会 館	1億1,980万円
幼 稚 園	1億1,163万円
道 路 ・ 橋 り ょ う	18億3,704万円
都 市 計 画 施 設	11億4,885万円
排 水 路	2億9,463万円
農 林 業 施 設	5億5,820万円
消 防 施 設	4億1,394万円
清 掃 施 設	3億2,049万円
そ の 他	8億 305万円

市税の主な内訳
(昭和60年12月31日現在)



歳入

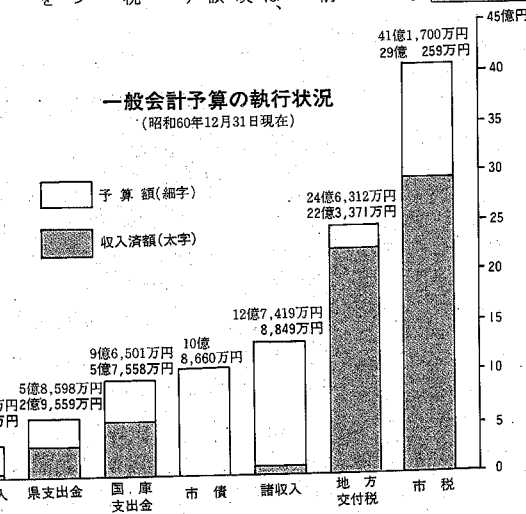
市民の要望実現に全力投球

下のグラフは、歳入の各費目別の予算額と収入済額を表しています。これからわかるように、歳入の大きな柱は市税、地方交付税、諸収入、市債、国庫支出金

で、この五つで歳入全体の八四・一％を占めています。教育・文化施設の拡充や道路網の整備など、市民の皆さんの要望は年々増え続けていますが、それに応え

るだけの収入の伸びは、それほどではありません。歳入の五つの柱のうち、国からの地方交付税は、前年よりはわずかに増えています。国庫支出金の方は、国の厳しい財政事情を反映して、二億円あまりの減額となっております。厳しいやりくりを強いられています。

また上のグラフは、市税の内訳を表したものです。市民税と固定資産税の二つで、市税全体の九割近くをまかなっています。



一般会計予算の執行状況
(昭和60年12月31日現在)

お買物、ご用命は市内で

3月3日 ひなまつりお菓子

- ◎ひし型デコ.....1,600円 ◎生クリームデコ
◎丸型デコ ○5号(直径15cm)…1,600円 ○5号(直径15cm)…2,200円
○6号(直径18cm)…2,400円 ○6号(直径18cm)…3,100円
- ◎生クリームのデコは予約のみです。ご予約はお早めをお願いいたします。

TEL22-0112
新津市本町2



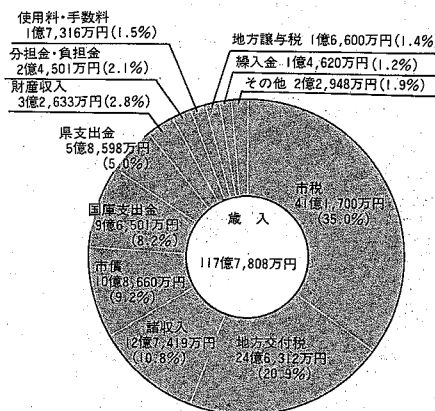
魅力あふれるまちづくりを

市の家計簿

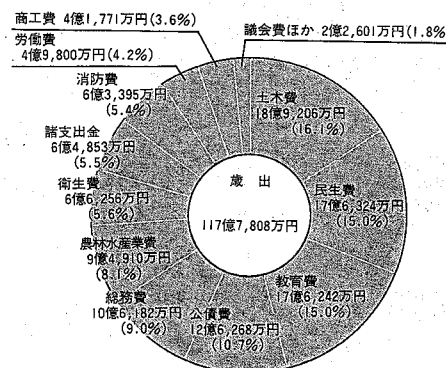
—昭和60年度の財政事情—

一般会計
予算 百十七億七千万円に

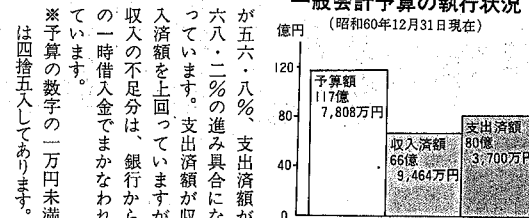
今年度は、「市民の市政」の実践と魅力あふれるまちづくりを目指し、「新津市新総合開発計画」に沿って市政を進めるため、積極的な市政運営を行ってまいりました。



昭和60年度予算構成比
(昭和60年12月31日現在)



一般会計予算の執行状況
(昭和60年12月31日現在)



※予算の数字の一万円未満は四捨五入してあります。

予算は、百十七億七千八百三十一日現在の一般会計の三十一日現在の一般会計の予算は、百十七億七千八百八十四円とあります。

なお、十二月三十一日現在の歳入歳出予算の費目別構成比は、左のグラフのとおりです。

また一般会計全体の執行状況は、右のグラフのように、予算に対して収入額

市の財政がどのように運営されているのかを市民の皆さんから知っていただくため毎年二回、「財政事情」を公表しています。今号では、六十年度予算の十二月三十一日現在の執行状況をお知らせします。現在、国の財政状況を反映して、ご二の自治体でも厳しいやりくりが強いられ

ています。当市も例外ではありませんが社会・経済・文化の向上に伴う行政需要の複雑、多様化に対応し、限られた財源の中で、魅力あふれるまちづくりを目指して努力しています。財政事情の公表は六万四千市民の「家計簿」の公表ともいえます。よくご覧になって、市政へのご理解とご協力をお願いします。

—お買物、ご用命は市内で



あなたの安心を企画する

新津市金沢町3丁目
☎ 22-6774

損害保險

火災保險 自動車保險
傷害保險 賠償保險

生命保險

終身保險 疾病保險
定期保險 OK 保險

室内装飾・壁・襖・掛軸・額
(新技術導入、従来より早く、安く)

表具 一心堂

本町3 ☎22-2035